



第13回 STOP! 薬物乱用 ～断る勇気が未来をつくる～

薬物乱用とは、覚醒剤や大麻などの違法薬物を使用したり、医療目的ではない薬物を不正に使ったりすることです。

また、薬局などで買う風邪薬や睡眠薬であっても、本来の目的ではない使用や遊び目的の使用、大量に摂取するなどの行為も薬物乱用になります。

たとえ1回でも「乱用」になるのじゃ!



市HP ▶ 薬物乱用 ダメ 検索



薬物乱用の危険性

- **精神と身体の両面に深刻な悪影響を及ぼす**
体内に摂取された薬物の成分が血液中に溶け、身体中を巡るため意識障害や各種疾患などさまざまな影響を与えます。
- **やめられなくなる**
薬物の「依存性」と「耐性」によって使用する回数や量が増え、自分の意思ではやめられなくなってしまいます。
- **事件や事故を起こしてしまう**
幻覚、妄想が現れ、傷害事件や交通事故などを起こしたり、薬物を買う金欲しさに窃盗事件などを起こしたりしてしまうことがあります。
- **友達や家族を失う**
薬物におぼれ、人間関係が破壊されるため、社会から孤立してしまいます。

身近にせまる大麻

近年、若年層を中心に大麻事案が社会問題になっています。インターネット上では大麻の有害性を否定する誤った情報が流され、SNSでは隠語(特定の専門家や仲間内だけで通じる言葉や専門用語)を使って販売されています。

大麻から成分を抽出したリキッドやワックスなどの加工品、大麻クッキー、大麻チョコレートなどの食品もあります。

薬物乱用による弊害を正しく認識し、誘惑や好奇心を跳ね飛ばす強い心を持ちましょう。言葉で断りづらい時は、とにかくその場から離れましょう。



薬物乱用防止に関するイベント開催予定

- **第15回くすりと健康フェスタ ～薬物乱用撲滅キャンペーン～**
11月23日(木) 10:00～15:00 遠鉄百貨店 新館8階 えんてつホール
- **第55回暴力追放と交通事故・薬物乱用防止市民大会**
12月9日(土) 10:30～11:45 アクトシティ浜松 大ホール

問合せ：保健総務課 (☎ 453-6135)

子供が健全に育つ社会へ

子育て応援コラム

市内には、温かい家庭を必要としている子供たちがたくさんいます。この記事をかきかけに、里親について考えてみませんか。里親を希望する人や、里親に興味のある人は、ぜひ里親制度説明会へご参加ください。

10月は里親月間 広げよう「里親」の輪

里親とは？

さまざまな事情により、それまで暮らしていた家庭で生活することが難しい子供たちがいます。そんな子供たちが家庭に戻れるまで、または自立するまでの間、自分の家庭に迎え入れ、温かい愛情と正しい理解を持って育ててくれる人のことを里親といいます。児童相談所の委託を受けて養育します。



どんな人が里親になれるの？

里親制度は児童福祉法に基づいた制度で、里親になるには法定研修を受講するなど一定の要件を満たす必要があります。ただし、特別な資格は必要ありません。夫婦でないといけないと思っている人も多いかもしれませんが、夫婦でも単身者でも大丈夫です。大切なのは、子供の養育についての理解と熱意、そして愛情です。

里親制度説明会

市では、月1回の頻度で里親制度説明会を開催しています。特別養子縁組を希望する人や、里親をすることで社会貢献したいと思っている人などが参加しています。

説明会では、制度の説明や魅力だけではなく、里親の大変さなどの内情も話します。さらに詳しく聞きたい人には、後日、個別の面談を行っています。

11月の日程：11月14日(火)19:00～20:30

会場：児童相談所(中区中央一丁目)

申込：11月13日(月)までに電話またはEメールで参加者の氏名と電話番号を児童相談所へ。Eメールアドレスなどの詳細はQRコードから確認。

市HP ▶ 里親 検索

問合せ：児童相談所 (☎ 457-2705)

